

LINE と共同で台風 19 号の被害状況に関する調査を LINE リサーチにて実施

AI 防災協議会(理事長:江口清貴)は、LINE 株式会社と共同で、台風 19 号の被害状況に関する調査を、スマートフォン専用のリサーチプラットフォーム「LINE リサーチ」にて実施いたしましたので、お知らせいたします。

本調査では、2019年10月15日から16日にかけて、災害救助法の対象自治体が含まれている県のうち、東京都と神奈川県を除く12県(岩手県・宮城県・福島県・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・新潟県・山梨県・長野県・静岡県)を調査対象地域とし、それらの県に在住登録している LINE リサーチの調査モニターにアンケートを配信したところ、約7.5万名から回答をいただきました。そのうち、何らかの被害を受けた約1.2万名から「困っている状況」「ほしい情報」「自治体に求める支援」「避難したきっかけ」等に関する生の声を得ることができましたので、報告いたします。

■被災者が困っている状況について

被災者が困っている状況として多く回答があったのは、「食料・水の不足」「公共交通機関が動いていない」「お風呂に入れない」の3点でした。

Q: 今お困りの状況で、あてはまるものを教えてください。(複数選択可)

地域	回答者数	食べ物 水の不足	生活用品の 不足	衣類の不足	停電	お風呂に 入れない	トイレの不足	医薬品の不足	病院が あいていない	道路が壊れて 動けない	鉄道・バス等 公共交通機関が動 いていない	家に 住めない	移動手段が ない(車が 壊れたなど)	その他	特にない
岩手県	291	5	3	1	1	3	1	1	1	6	8	1	2	5	80
宮城県	974	8	4	2	2	5	4	2	1	7	11	3	8	8	67
福島県	1257	36	13	6	3	35	22	3	2	10	21	7	8	9	28
茨城県	1045	7	4	1	3	4	2	1	1	4	4	2	1	3	80
栃木県	860	8	6	2	2	8	5	2	1	6	17	3	10	9	54
群馬県	415	2	1	0	1	2	1	0	0	4	5	0	2	4	84
埼玉県	1503	3	3	1	2	1	2	1	0	2	2	1	2	6	83
千葉県	3838	3	2	1	6	2	1	1	0	0	1	1	1	4	87
新潟県	267	1	1	0	1	0	0	1	1	1	3	1	1	3	91
山梨県	224	6	4	2	1	1	1	1	0	19	42	0	4	5	48
長野県	1164	10	7	3	9	9	5	2	1	10	23	4	4	10	48
静岡県	808	5	2	0	2	4	2	0	0	1	1	0	1	4	84

出典: LINEリサーチ

■被災者がほしい情報について

被災者がほしい情報としては、被災した家や車の応急処置の方法や、損害保険に関すること、食料・水・電源・車などライフラインに関すること、自治体等への手続きに関することなどが多くあげられました。

Q: 今どのような情報がほしいですか?(複数選択可)

地域	回答者数	被災した家・車 などの応急処置の 方法に関する情報	ブルーシート・土のう など、応急処置に使う ものの配布場所の情報	食料・水・電源・ 車などに関する情報	被災した時の 自治体等への 手続きの情報	損害保険 などの情報	自分や周りの人の 健康上の不安に 関する情報	その他	特にない
岩手県	293	13	6	11	14	11	11	4	61
宮城県	991	21	9	16	26	19	15	7	44
福島県	1257	23	10	46	28	18	17	9	21
茨城県	1052	18	11	18	19	18	13	3	52
栃木県	869	24	13	20	31	24	16	7	38
群馬県	416	17	9	11	19	15	13	4	56
埼玉県	1522	17	11	13	20	19	13	4	53
千葉県	3884	18	12	16	21	21	12	3	53
新潟県	266	13	8	9	15	13	14	4	60
山梨県	224	14	7	17	15	8	8	19	46
長野県	1176	21	11	26	24	17	20	10	38
静岡県	816	16	11	14	19	19	10	3	57

出典: LINEリサーチ

■被災者が自治体に求める支援について

被災者が自治体に求める支援としては、「道路・公共交通機関の復旧」という回答が最も多く、次に多かったのは「生活再建費用の支援」でした。他にも、「物資の支援」や「お風呂等の生活支援」が高い地域もありました。

Q：自治体からどんな支援がほしいか、あてはまるものを教えてください。（複数選択可）

(%)

地域	回答者数	物資の支援	住居の支援 (仮設住宅など)	お風呂等の 生活支援	医療・医薬品 の支援	生活再建費用 の支援	なりわいの再建(農 業・漁業・自営業な ど)のための支援	道路・公共交通 機関の復旧	精神的な カウンセリング支援	その他	特にない
岩手県	291	20	17	14	14	21	14	35	5	3	50
宮城県	988	22	16	15	14	27	14	43	10	3	35
福島県	1262	33	19	40	13	32	13	45	10	3	14
茨城県	1045	25	20	20	17	28	15	33	11	2	43
栃木県	870	24	17	19	16	33	16	44	13	4	26
群馬県	420	18	15	17	14	24	12	30	13	4	47
埼玉県	1519	23	21	17	17	27	11	29	12	4	47
千葉県	3871	26	21	22	18	31	13	27	11	2	45
新潟県	267	24	18	19	18	26	17	25	13	1	47
山梨県	223	22	15	16	17	20	10	57	9	4	31
長野県	1182	26	23	24	17	31	18	56	13	4	23
静岡県	814	26	19	22	18	25	13	30	9	2	47

出典：LINEリサーチ

■被災者が避難するきっかけになったものについて

被災者のうち、避難所等へ避難した方について、避難するきっかけになったものは、「スマートフォンの緊急速報通知・緊急速報メールを見て」という回答が最も多く、次に多かったのは「テレビ・ラジオを見て/聞いて」「防災無線を聞いて」でした。

Q：あなたが避難するきっかけになったものを教えてください。（複数選択可）

(%)

地域	回答者数	防災無線(街中にマ イクで流れる放送) を聞いて	テレビ・ラジオを 見て/聞いて	スマートフォンの緊 急速報通知・緊急速 報メールを見て	TwitterなどのSNS の情報をみて	LINEの情報・ 通知を見て	インターネットの WEBサイトの情報を 見て	近所の人から 聞いて	家族から聞いて	友だち/知り合い から聞いて	警察や消防・自治体 の人から聞いて	その他	わからない・ 答えたくない
岩手県	61	30	43	51	7	2	5	2	11	8	10	18	0
宮城県	301	18	45	55	11	5	13	10	12	8	11	14	2
福島県	457	15	40	54	15	3	14	7	13	13	18	13	2
茨城県	364	46	27	60	12	3	15	9	13	9	20	6	2
栃木県	223	22	33	57	11	2	9	10	16	9	21	14	1
群馬県	273	26	29	66	10	4	14	12	15	15	18	10	0
埼玉県	828	43	35	64	16	4	22	11	15	14	16	8	1
千葉県	538	34	39	39	12	5	20	7	19	11	14	13	2
新潟県	115	26	43	65	17	3	10	8	22	5	12	10	0
山梨県	82	48	30	57	18	7	17	11	18	16	17	5	2
長野県	436	39	37	53	8	2	12	14	19	12	25	9	0
静岡県	234	26	46	39	12	3	16	10	18	12	15	17	2

出典：LINEリサーチ

AI 防災協議会は、災害時に即座に現状を把握できる ICT の利点を上手く活かしていくことを示すとともに、今後も防災・減災に関する調査・研究を行っていきます。さらに、本調査から得られた結果を、国や自治体にも共有することで、産官学で一丸となって取り組んでまいります。

【調査概要】

調査手法：LINE リサーチ (LINE ユーザーを対象にしたスマートフォン Web 調査)

対象地域：岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県に
在住登録のある LINE アンケートモニター

実施時期：2019 年 10 月 15 日 19 時～16 日 20 時

回答者数：75,574 名

【お問い合わせ先】

AI 防災協議会

E-mail: info@caidr.jp

HP : <https://caidr.jp/>